

## 第9章 感染症・予防接種

### (1) 感染症

平成15年度報告のあった感染症は、三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症、四類感染症のつつが虫病、五類感染症の梅毒、ウイルス性肝炎であった。

例年、複数人の報告のある腸管出血性大腸菌感染症は、集合住宅、児童福祉施設を中心に2事例それぞれ15人、43人の集団感染及び単発2事例とあわせて60人の報告があった。

平成15年3月から7月にかけて、東南アジアを中心に世界各国でまん延したSARS（重症急性呼吸器症候群）をはじめとした海外における感染症の発生状況、国際交流の進展による人や物の移動が活発化及び迅速化し、保健医療を取り巻く環境の変化に伴い、感染症対策の充実が求められる。

平成15年度は、SARS患者が発生した場合、感染症法に基づく迅速で的確な患者への医療の提供や情報収集、関係機関との情報伝達及び患者を安全に感染症指定医療機関へ移送するための実地訓練を行った。

### (2) 予防接種

定期の予防接種率の向上及び予防接種による健康被害の未然防止、予防接種体制の一層の充実を図るため、個別接種医療機関で接種判断の困難な被接種者の対応及び予防接種に関する相談の対応等の機能を持った二次及び三次予防接種医療機関を県内30カ所指定している。

平成15年度は、飛騨地域においては、二次予防接種医療機関において50人、三次予防接種医療機関である岐阜大学医学部附属病院での接種はなかった。

(1) 感染症患者数 (T9-1)

(管内総計)

分類	病名	年度									
		平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
2	コレラ	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	細菌性赤痢	( )	1	( )	2	( )	( 1 )	2	( )	24	( )
	腸チフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	パラチフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1	( )
	急性灰白髄炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ジフテリア	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
3	腸管出血性大腸菌感染症	( )	( )	( )	7	9	4	8	8	1	10
4	E型肝炎	( )	( )	( )	( 4 )	( 9 )	( 4 )	( 6 )	( )	( )	50
	ウエストナイル熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	A型肝炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	エキノкокクス症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	黄熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	オウム熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	回帰熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	Q熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	狂犬病	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	高病原性鳥インフルエンザ	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	コクシジオイデス症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	サル痘	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	腎症候性出血熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	炭疽	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ツツガムシ病	8	8	6	6	3	2	17	3	0	5
	テング熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ニパウイルス感染症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	日本紅斑熱	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	日本脳炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ハンタウイルス肺症候群	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	Bウイルス症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ブルセラ病	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	発疹チフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ポツリヌス症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
マラリア	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
野兔病	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
ライム病	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
リッサウイルス感染症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
レジオネラ症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
レプトスピラ症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
後天性免疫不全症候群	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1	1	( )	
梅毒	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	2	1	
アムール赤痢	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1	
ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1	( )	1	
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
クリストスポリジウム症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
クロイツフェルト・ヤコブ病	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
劇症型溶血性連鎖球菌感染症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
ジアルジア症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
髄膜炎菌性髄膜炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
先天性風疹症候群	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
破傷風	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
バンコマイシン耐性腸球菌性感染症	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

※1 ( )内は無症状病原体保有者

※2 4類感染症は全数報告の疾患のみ

※3 平成6年～10年の細菌性赤痢にはアムール赤痢も含む

※4 平成11年～14年までのウイルス性肝炎 (E型及びA型を除く) はE型及びA型を含む

(本所小計)

分類	病名	年度									
		平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
2	コレラ	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	細菌性赤痢	( )	1	( )	2	( )	( )	2	( )	24	( )
	腸チフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( 3 )	( )	( )	( )
	パラチフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	1	( )
	急性灰白髄炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ジフテリア	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
3	腸管出血性大腸菌感染症	( )	( )	( )	7	9	3	8	5	1	10
4	E型肝炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ウエストナイル熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	A型肝炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	エキノкокクス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	黄熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	オウム熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	回帰熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	Q熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	狂犬病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	高病原性鳥インフルエンザ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	コクシジオイデス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	サル痘	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	腎症候性出血熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	炭疽	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	テング熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ニパウイルス感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	日本紅斑熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	日本脳炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ハンタウイルス肺症候群	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	Bウイルス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ブルセラ病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	発疹チフス	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ボツリヌス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	マラリア	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	野兔病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ライム病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
リッサウイルス感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
レジオネラ症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
レプトスピラ症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
後天性免疫不全症候群	/	/	/	/	/	/	/	1	1	/	
5	梅毒	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	2	1	( )
	アメーバー赤痢	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	クリストスポリジウム症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	クロイツフェルト・ヤコブ病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	劇症型溶血性連鎖球菌感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ジアルジア症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	髄膜炎菌性髄膜炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	先天性風疹症候群	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
破傷風	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

※1 ( )内は無症状病原体保有者

※2 4類感染症は全数報告の疾患のみ

※3 平成6年～10年の細菌性赤痢にはアメーバー赤痢も含む

※4 平成11年～14年までのウイルス性肝炎（E型及びA型を除く）はE型及びA型を含む

(センター小計)

分類	病名	年度									
		平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
2	コレラ	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	細菌性赤痢	( )	( )	( )	( )	( )	( 1 )	( )	( )	( )	( )
	腸チフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	パラチフス	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	急性灰白髄炎	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	ジフテリア	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
3	腸管出血性大腸菌感染症	( )	( )	( )	( )	( )	( 1 )	( )	( 3 )	( )	( )
4	E型肝炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ウエストナイル熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	A型肝炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	エキノкокクス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	黄熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	オウム熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	回帰熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	Q熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	狂犬病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	高病原性鳥インフルエンザ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	コクシジオイデス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	サル痘	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	腎症候性出血熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	炭疽	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ツツガムシ病	8	8	6	6	3	2	17	3	0	5
	テング熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ニパウイルス感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	日本紅斑熱	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	日本脳炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ハンタウイルス肺症候群	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	Bウイルス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ブルセラ病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	発疹チフス	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ポツリヌス症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
マラリア	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
野兔病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
ライム病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
リッサウイルス感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
レジオネラ症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
レプトスピラ症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
後天性免疫不全症候群	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
梅毒	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( 1 )	
アメーバ赤痢	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
クリストスポリジウム症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
クロイツフェルト・ヤコブ病	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
劇症型溶血性連鎖球菌感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
ジアルジア症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
髄膜炎菌性髄膜炎	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
先天性風疹症候群	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
破傷風	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
バンコマイシン耐性腸球菌性感染症	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

※ 1 ( )内は無症状病原体保有者

※ 2 4類感染症は全数報告の疾患のみ

※ 3 平成6年～10年の細菌性赤痢にはアメーバ赤痢も含む

※ 4 平成11年～14年までのウイルス性肝炎 (E型及びA型を除く) はE型及びA型を含む

## (2) 感染症患者発生状況(保菌者を含む)(T9-2)

(平成15年度)

No.	病名	区分	診定年月日	菌型	患者性別	年代	住所	推定感染地域	備考
1	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H16.5.16	O157VT1(-)VT2(+)	男性	20歳代	高山市	国内	
2	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.19	O157VT1(-)VT2(+)	男性	20歳代	高山市	国内	
3	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.19	O157VT1(-)VT2(+)	男性	20歳代	高山市	国内	
4	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.19	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
5	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.19	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
6	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.19	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
7	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.20	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
8	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.20	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
9	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.21	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
10	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.21	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
11	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.21	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
12	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.22	O157VT1(-)VT2(+)	男性	20歳代	高山市	国内	
13	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.24	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
14	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.24	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
15	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.24	O157VT1(-)VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
16	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.5.29	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
17	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.1	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
18	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.1	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	40歳代	高山市	国内	
19	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.1	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
20	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.2	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
21	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.2	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
22	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.4	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
23	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.4	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	30歳代	高山市	国内	
24	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.4	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	20歳代	高山市	国内	
25	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.4	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	60歳代	飛騨市	国内	
26	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
27	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
28	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
29	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
30	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
31	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
32	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
33	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.5	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
34	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.6	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
35	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.6	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
36	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.6	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
37	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.6	O157VT1(+ )VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
38	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+ )VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	

No.	病名	区分	診定年月日	菌型	患者性別	年代	住所	推定感染地域	備考
39	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
40	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
41	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
42	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
43	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	20歳代	飛騨市	国内	
44	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
45	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
46	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	男性	幼児	高山市	国内	
47	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	30歳代	高山市	国内	
48	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.7	O157VT1(+) VT2(+)	女性	児童	高山市	国内	
49	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.8	O157VT1(+) VT2(+)	男性	児童	高山市	国内	
50	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.8	O157VT1(+) VT2(+)	男性	児童	高山市	国内	
51	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.8	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
52	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.9	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
53	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.10	O157VT1(+) VT2(+)	女性	10歳代	高山市	国内	
54	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.10	O157VT1(+) VT2(+)	女性	児童	高山市	国内	
55	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.11	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
56	腸管出血性大腸菌感染症	無症状病原体保有者	H15.6.11	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
57	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.16	O157VT1(+) VT2(+)	女性	幼児	高山市	国内	
58	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.18	O157VT1(+) VT2(+)	男性	児童	高山市	国内	
59	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.6.19	O157VT1(-) VT2(+)	女性	20歳代	飛騨市	国内	
60	ウイルス性肝炎	患者	H15.8.13	A型	男性	30歳代	高山市	国内	
61	腸管出血性大腸菌感染症	患者	H15.9.27	O157VT1(+) VT2(+)	男性	10歳代	高山市	国内	
62	梅毒	患者	H15.10.20		男性	30歳代		不明	
63	ツツガムシ病	患者	H15.10.3		男性	70歳代	下呂市	国内	
64	ツツガムシ病	患者	H15.10.7		男性	70歳代	下呂市	国内	
65	ツツガムシ病	患者	H15.10.6		男性	70歳代	下呂市	国内	
66	ツツガムシ病	患者	H15.11.18		女性	60歳代	下呂市	国内	
67	ツツガムシ病	患者	H15.11.25		女性	60歳代	下呂市	国内	

(3) 検病調査実施状況 (T9-3)

(平成15年度)

	総数			コレラ			赤痢			腸管出血性大腸菌感染症			その他			汚染地域 来航者 通報件数
	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	
管内総数	-	-	-	-	2	2	-	-	-	4	1586	1586	-	-	-	2
高山市	-	-	-	-	2	2	-	-	-	3	1561	1561	-	-	-	1
飛騨市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	12	-	-	-	1
下呂市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-
大野郡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
吉城郡	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	-	-	-	-

## (4) 不明感染症疾患発生状況(保菌者を含む)(T9-4)

(平成15年度)

No.	発生年月日	発生場所又は施設名	発生地区又は施設の人員	患者数	主要症状	判定	備考
-	-	-	-	-	-	-	-

## (5) エイズ相談及び検査実施状況(T9-5)

(平成15年度)

	相談件数		H I V抗体検査のための採血件数	
	電話	来所	スクリーニング検査	確認検査
管内総数	39	33	32	-
本所管内	39	33	32	-
センター管内	-	-	-	-

## (6) 予防接種

## ア ジフテリア・百日咳・破傷風混合(T9-6)

(平成15年度)

	第1期								第2期					
	対象者数	初回接種						追加接種		対象者数	被接種者数			
		被接種者数						対象者数	被接種者数		対象者数	被接種者数		
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回					2混	ジフテ	
	2混	2混	2混		2混		2混		2混	ジフテ		2混	ジフテ	
管内総数	2,278	1,620	8	1,609	7	1,618	-	2,300	1,847	2	1,566	1,548	1,548	-
本所小計	1,766	1,261	8	1,243	7	1,265	-	1,929	1,522	1	1,216	1,200	1,200	-
高山市	1,255	814	8	786	6	802	-	1,187	883	1	625	613	613	-
飛騨市	233	188	-	178	1	176	-	360	323	-	273	273	273	-
丹生川村	56	49	-	50	-	57	-	93	48	-	51	48	48	-
清見村	14	13	-	15	-	15	-	30	29	-	30	30	30	-
荘川村	10	10	-	10	-	10	-	20	20	-	14	14	14	-
白川村	21	21	-	28	-	27	-	19	19	-	19	19	19	-
宮村	20	17	-	19	-	20	-	38	29	-	29	28	28	-
久々野町	46	43	-	43	-	38	-	39	37	-	41	41	41	-
朝日村	15	15	-	16	-	17	-	14	12	-	15	15	15	-
高根村	12	7	-	8	-	8	-	3	3	-	4	4	4	-
国府町	60	60	-	67	-	67	-	87	87	-	77	77	77	-
上宝村	24	24	-	23	-	28	-	39	32	-	38	38	38	-
センター小計	512	359	-	366	-	353	-	371	325	1	350	348	348	-
下呂市	512	359	-	366	-	353	-	371	325	1	350	348	348	-

\* 2種混合、ジフテリアは再掲

イ 急性灰白髄炎・風しん・麻しん（T9-7）

（平成15年度）

	急性灰白髄炎			風しん				麻しん	
	対象者数	接種者数		定期分		経過措置分		対象者数	接種数
		第1回	第2回	対象者数	接種者数	対象者数	接種者数		
管内総数	2,243	1,544	1,672	2,272	1,620	4,184	118	2,405	1,691
本所小計	1,885	1,203	1,306	1,716	1,230	4,146	89	1,977	1,282
高山市	1,335	711	782	1,022	667	4,099	44	1,353	716
飛騨市	220	213	256	277	247	31	31	276	255
丹生川村	59	53	53	106	67	7	7	58	42
清見村	33	15	15	39	21	1	1	21	16
荘川村	15	14	18	13	13	-	-	18	18
白川村	41	27	21	24	18	-	-	26	26
宮村	26	23	26	30	23	4	4	32	26
久々野町	45	38	31	63	39	-	-	45	40
朝日村	14	12	13	17	15	2	-	16	16
高根村	6	6	10	4	4	-	-	11	11
国府町	60	60	50	75	73	2	2	77	75
上宝村	31	31	31	46	43	-	-	44	41
センター小計	358	341	366	556	390	38	29	428	409
下呂市	358	341	366	556	390	38	29	428	409

\*年度をまたがって受ける人や、転入等もあるので、対象者よりも接種者が多くなることもある

ウ 日本脳炎（T9-8）

（平成15年度）

	第1期					第2期		第3期	
	初回接種			追加接種		対象者数	接種数	対象者数	接種数
	対象者数	第1回	第2回	対象者数	接種数				
管内総数	2,462	1,599	1,738	1,965	1,498	1,660	1,638	1,789	1,729
本所小計	2,120	1,245	1,221	1,539	1,152	1,258	1,238	1,359	1,310
高山市	1,511	685	673	935	622	677	660	720	674
飛騨市	265	242	238	249	212	259	258	333	332
丹生川村	57	49	52	50	41	48	48	40	39
清見村	32	27	27	20	15	30	30	31	31
荘川村	10	10	10	12	12	14	14	9	9
白川村	27	27	27	19	17	23	23	14	14
宮村	29	19	21	44	29	38	36	31	30
久々野町	42	42	41	56	54	39	39	37	37
朝日村	22	21	22	24	24	20	20	24	24
高根村	7	7	7	8	8	5	5	9	9
国府町	90	89	71	77	75	81	81	78	78
上宝村	28	27	32	45	43	24	24	33	33
センター小計	342	354	517	426	346	402	400	430	419
下呂市	342	354	517	426	346	402	400	430	419



エ インフルエンザ（T9-9）

（平成15年度）

	60歳以上65歳未満の者		65歳以上		合計	
	対象者数	接種者数	対象者数	接種者数	対象者数	接種者数
管内総計	147	56	39,507	25,362	39,654	25,418
本所小計	136	55	30,859	16,704	30,995	16,759
高山市	49	8	14,224	6,218	14,273	6,226
飛騨市	24	2	8,745	6,562	8,769	6,564
丹生川村	-	-	1,169	323	1,169	323
清見村	-	-	670	313	670	313
荘川村	-	-	320	281	320	281
白川村	44	44	167	167	211	211
宮村	-	-	584	305	584	305
久々野町	-	-	584	584	584	584
朝日村	2	-	669	448	671	448
高根村	1	1	245	164	246	165
国府町	11	-	1,856	790	1,867	790
上宝村	5	-	1,626	549	1,631	549
センター小計	11	1	8,648	8,658	8,659	8,659
下呂市	11	1	8,648	8,658	8,659	8,659

（7） 学校保健

ア 集団かぜ発生状況（総括）（T9-10）

（本所管内）

（平成15年度）

1	発 生 期 間	H16. 1. 19～H16. 2. 24
2	休 校 (園) *	1
3	学 年 閉 鎖 校 数 *	16
4	学 級 " *	4
5	患 者 概 数 *	377
6	欠 席 者 数 *	182
7	流 行 型 *	不明

（センター管内）

1	発 生 期 間	H16. 1. 19～H16. 2. 9
2	休 校 (園) *	-
3	学 年 閉 鎖 校 数 *	7
4	学 級 " *	8
5	患 者 概 数 *	159
6	欠 席 者 数 *	77
7	流 行 型 *	

\*延べ数で記載

イ 集団かぜ発生状況（T9-11）

（平成15年度）

No	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数	内欠席者数	備考〔措置(学級, 学年)〕
No	本所小計	.....	595	377	182	
1	H16.1.19	上宝村立本郷小学校	28	17	8	学年閉鎖(5学年)
2	H16.1.22	上宝村立本郷中学校	26	10	5	学年閉鎖(2学年)
3	H16.1.26	高山市立江名子小学校	26	18	9	学級閉鎖(6年1組)
4	H16.1.26	飛騨市立山之村小学校	5	4	3	学年閉鎖(3・4年複式)
5	H16.1.27	宮村立宮中学校	31	12	8	学年閉鎖(3学年)
6	H16.1.28	上宝村立栴尾中学校	16	10	5	学年閉鎖(2学年)
7	H16.1.28	飛騨市立河合中学校	19	18	3	学年閉鎖(2学年)
8	H16.1.28	高山市立松倉中学校	34	15	5	学級閉鎖(3年A組)
9	H16.1.29	白川村立白川中学校	31	15	5	学年閉鎖(1・2学年)
10	H16.2.2	飛騨市立河合中学校	29	25	14	学年閉鎖(1・3学年)
11	H16.2.2	飛騨市立神岡中学校	33	22	14	学級閉鎖(1年3組)
12	H16.2.2	飛騨市立河合小学校	25	18	13	学年閉鎖(5・6学年)
13	H16.2.2	朝日村立朝日中学校	27	12	8	学年閉鎖(1学年)
14	H16.2.2	丹生川村立丹生川中学校	40	24	6	学年閉鎖(2学年)
15	H16.2.2	白川村立白川中学校	19	14	11	学年閉鎖(2学年)
16	H16.2.4	高根村立高根中学校	9	6	4	学年閉鎖(3学年)
17	H16.2.5	飛騨市立河合小学校	27	23	8	学年閉鎖(1・3学年)
18	H16.2.16	高山市立東小学校	68	42	26	学級閉鎖(3年1組・5年2組)
19	H16.2.23	丹生川村立丹生川小学校	34	21	8	学年閉鎖(6学年)
20	H16.2.23	飛騨市立神岡東小学校	34	20	8	学年閉鎖(2学年)
21	H16.2.24	飛騨市立宮川中学校	34	31	11	休校
	センター小計	.....	665	347	174	
1	H16.1.19	金山町立金山中学校	31	24	14	学級閉鎖(2年1組)
2	H16.1.21	萩原町立尾崎小学校	22	14	7	学級閉鎖(6年1組)
3	H16.1.22	金山町立金山中学校	65	41	21	学年閉鎖(2学年)
4	H16.1.22	下呂町立竹原小学校	37	25	11	学年閉鎖(2学年)
5	H16.1.22	下呂町立下呂中学校	112	41	14	学年閉鎖(2学年)
6	H16.1.22	萩原町立萩原小学校	29	14	10	学級閉鎖(1年3組)
7	H16.1.26	下呂町立竹原中学校	48	27	15	学年閉鎖(2学年)
8	H16.1.26	萩原町立萩原小学校	93	45	33	学級閉鎖(4-3, 5-1, 5-2)
9	H16.1.26	下呂町立下呂中学校	33	18	11	学級閉鎖(1年A組)
10	H16.1.27	下呂町立上原小学校	16	11	3	学年閉鎖(2学年)
11	H16.1.27	金山町立金山中学校	76	29	17	学年閉鎖(2学年)
12	H16.2.2	萩原町立萩原南中学校	80	39	9	学年閉鎖(2学年)
13	H16.2.9	萩原町立萩原北中学校	23	19	9	学級閉鎖(2年B組)

\*備考は閉鎖の種類(学校・学年・学級)を記載

\*1学年1クラスの場合は学年閉鎖とする

ウ その他の発生状況（T9-12）

（平成15年度）

No	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数	内欠席者数	感染症名	備考
1		該当なし					
2							
3							

